

国際文化観光・学研都市・平城遷都1300年記念事業推進対策特別委員会記録

開催日時 平成23年3月3日(木) 10:33～10:49

開催場所 第1委員会室

出席委員 8名

神田加津代 委員長

中村 昭 副委員長

大国 正博 委員

中野 雅史 委員

粒谷 友示 委員

岩城 明 委員

藤本 昭広 委員

田中美智子 委員

欠席委員 1名

奥山 博康 委員

出席理事者 影山 地域振興部長

廣野 文化観光局長兼平城遷都1300年記念事業推進局長

上田 まちづくり推進局長

松本 交通部長 ほか、関係職員

傍聴者 なし

議 事

- ・2月定例県議会追加提出予定議案について

<質疑応答>

○神田委員長 それでは、ただいまの説明につきまして、質疑があればご発言願います。

なお、質疑は、ただいま説明のありました案件に限らせていただきますので、ご了承願います。

○田中(美)委員 資料の5ページの土木費、まちづくり推進費の奈良公園に関する繰越の理由をただいまの文化財保存課長の説明があった程度に説明していただけますでしょうか。

○水本公園緑地課長 奈良公園活性化事業と奈良公園施設魅力向上事業がありますけれども、まず、奈良公園活性化事業でございますけれども、奈良公園内の茶山園地、登大路園

地、あるいは若草山登山道のハード整備の工事でございますけれども、たとえば地元の若草山麓でございましたら、地元の山麓振興会との関係とかあるいは名勝奈良公園の中の工事でございますので 文化庁の現状変更許可がいるということで、そういったことから、やむなく繰越をお願いするものでございます。

2番目の奈良公園施設魅力向上事業でございますけれども、奈良公園内の調査検討業務でございます、ハード整備でございまして、この中でも大きく5つございまして、まず、奈良公園の吉城園周辺の活用に関する検討業務が1点でございます。それと飛火野周辺の鹿苑を改修するための調査検討業務が2点目でございます。

3点目は、新公会堂とシルクロード交流館のコンベンション一体化に関する検討業務でございます。4つ目が、高畑裁判所跡地の有効利用を図るということで、そういったものの調査検討業務でございます、いずれも地元の奈良市あるいは春日大社、鹿苑でございましたら鹿の愛護会等の地元関係者と協議調整が長引くためにやむなく繰越をさせていただくものでございます。以上でございます。

○神田委員長 他にありませんか。他になければ、これで質疑を終わります。

閉会にあたりまして一言ごあいさつ申し上げます。

特別な事情が生じない限り、ただいまの委員構成による当委員会は、本日の委員会をもって最終になるかと思えます。昨年6月より、委員各位には、当委員会所管事項であります国際文化交流・観光の振興並びに関西文化学術研究都市及び平城遷都1300年記念事業の推進につきまして、終始熱心にご審議いただきました。

また、理事者におかれましても、種々の問題について、積極的な取り組みをしていただきました。お陰様をもちまして、無事任務を果たすことができました。委員各位及び理事者の皆様に厚く感謝申し上げます。簡単ではございますが、正副委員長のお礼のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

これをもって、本日の委員会を終わります。